

こんにちは

日本共産党

# 横浜市議団です

日本共産党  
横浜市議員団  
2011.05.18号

横浜市中区港町1-1(市庁舎内)  
電話 671-3032 FAX 641-7100  
E-mail: info@jcp-yokohama.com  
http://www.jcp-yokohama.com/

選挙が終わったとたん

## 敬老パス改悪案 利用者負担11%増

敬老特別乗車証（敬老パス）制度は、70歳以上の高齢者が一定の負担で市内のバス、地下鉄などを利用できる制度です。横浜市は、開催中の議会に、利用者負担額を平均11%引き上げる制度の改定案を提出しました。

### 市費負担を固定、利用者負担区分を8つに

改定案は、市費負担を今年度の負担額と同じ88億5000万円で固定。利用者の負担区分を現行の5段階から8段階に分け、無料だった生活保護受給者に3200円の負担を求めます(下表参照)。市交通局やバス会社などの交通事業者への支払いは、市費負担と利用者負担の合計額に抑えます。今後、これらを当分の間見直さないとしています。

### 異例な時期の改定案提出

市は、今後高齢者の増加により市費負担が増大するための対策として、2009年12月に3

つの改定案を示しましたが、議員の同意が得られず、当初予定していた2010年9月議会での条例改正を断念しました。

ところが、市議員選挙が終わった直後の今回の議会に見直し案を出し、今年10月からの実施を目論んでいます。改選後はじめてとなる議会では、期間も短いことから人事案件などが審議され、重要な議案は提出されないのが通例です。

### 各党は選挙では

共産党「市民負担増することなく、  
現行の制度を維持」

民主党「利用者の負担増にならない  
よう、制度を維持」

自民党「高齢者の外出支援策として敬老パス  
は存続させます」



民主党の公約は、日本共産党と同じです。

自民党は、制度は存続すればよいという主張で、値上げを容認しています。みんなの党は、「お年寄りに優しいまち」という抽象的スローガンだけで、態度をあいまいにしています。

### 議会傍聴で議員の監視を

本議案は、24日に議案関連質問、31日に討論が本会議で行われます(インターネット中継・録画中継あり)。また、25日、30日に健康福祉・病院経営委員会で審議が行われます。ぜひ傍聴して、各議員が選挙公約を守るか、どういう態度をとるのか、監視してください。

敬老パスの負担区分・負担額の改定案

		現行	改定案	増加額(割合)		
障害者等		無料	無料	0円(1.00倍)		
生活保護受給者			3,200円	3,200円(-)		
非市本課民人税税が	世帯全員非課税	3,200円	3,200円	0円(1.00倍)		
	同一世帯に課税者がいる		4,000円	800円(1.25倍)		
本人が市民税課税	合計所得金額	6,500円	150万円未満	7,000円	500円(1.08倍)	
			150万円以上 250万円未満	8,000円	1,500円(1.23倍)	
			250万円以上 500万円未満	8,000円	9,000円	1,000円(1.13倍)
			500万円以上 700万円未満		10,000円	2,000円(1.25倍)
			700万円以上	19,500円	20,500円	1,000円(1.05倍)